

【開催報告】第31回危険物事故事例セミナー

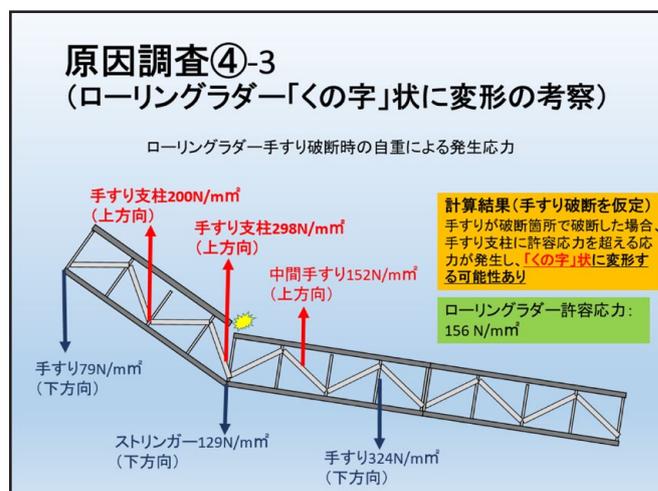
事故防止調査研修センター

当協会主催の「第31回危険物事故事例セミナー」は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、2月1日から3月31日までWeb配信にて開催し、危険物行政に携わる消防職員や事業所において、日頃、危険物の取扱い等の業務に携わっている方など、106名の方々にご参加いただきました。

今回のセミナーでは次の4題について、ご講演いただきました。

- 1) 倉敷市消防局 危険物保安課 主任 田中 崇敬 様から「浮き屋根式屋外タンク貯蔵所 ローリングラダー（可動式梯子）破損事故について」と題して、浮き屋根式屋外タンク貯蔵所のローリングラダー手すりが高経年化により破断し、ローリングラダーの破損に至った事例についてご紹介いただきました。
- 2) 四日市市消防本部 予防保安課 安全指導係 清水 康明 様から「屋外タンク貯蔵所の浮き蓋で発生した破損事故～液面計の不具合に起因する破損・漏えい～」と題して、製油所において常圧蒸留装置から屋外タンク貯蔵所へライトナフサを送液中、当該タンクの液面計の不具合により送液が停止されず、内部浮き蓋が屋根板に接触して浮き蓋デッキ上にライトナフサが漏えいした事例についてご紹介いただきました。
- 3) 横浜市消防局 予防部 保安課 危険物保安係 岸野 寛章 様から、「屋外タンク貯蔵所における付属配管からの硫黄の漏えい事故について」と題して、屋外タンク貯蔵所の付属配管の可とう管継手の破損により硫黄が流出した事例についてご紹介いただきました。
- 4) 川崎市消防局 予防部 危険物課 検査係長 大川 和人 様から、「配管閉止フランジの開放に伴う危険物流出火災」と題して、配管末端部の閉止フランジ及びガスケットの交換作業中、フランジの隙間から内液が滴ってきたため、作業員が内液をビニール袋で受けていたところフランジ付近から出火し、作業員2名が火傷を負った事例についてご紹介いただきました。

当協会では、これからも危険物の保安対策の推進に役立つセミナーを企画してまいりますので、引き続きご支援、ご協力くださいますようお願いいたします。



映像抜粋 (左: 四日市市消防本部、右: 倉敷市消防局)